

市政運営の政治理念と姿勢

- 政治理念** ▶ 垂水市の発展 ▶ 市民の皆様の幸福
- 姿勢** ▶ 市民の皆様の声に耳を傾け、対話を重視
- ▶ 市民と行政との情報共有のための積極的な情報発信と説明責任
- ▶ 国、県及び近隣市町との連携・協力関係を最大限活用した市政運営

公約

元気な垂水づくり！「安心・経済・未来」3つの挑戦

「元気な垂水づくり」の実現のための3つの挑戦。この3つの挑戦に、まちづくりの指針となる第5次垂水市総合計画（平成30年度～令和9年度）の**まちづくりの目標**を掲げ、各施策に取り組みます。

安心
への挑戦

- まちづくりの目標**
- ▶ 安心していきいきと暮らせるまち
 - ▶ 豊かな自然の恵みを次世代に受け継ぐまち

経済
への挑戦

- まちづくりの目標**
- ▶ 地域資源を活かした賑わいのあるまち

未来
への挑戦

- まちづくりの目標**
- ▶ 次世代の担い手を育成・支援するまち

設の継続、市民の安全確保のための訓練を行い、安全なまちづくりを最優先に「災害が発生しても人災ゼロを目指す」強い決意でございます。また、安全なまちづくりの1つに、新庁舎建設がございます。防災を含めたまちづくりの拠点として、次世代に引き継ぐことができる新庁舎建設に取り組んでまいります。市長としての最大の使命は、先人たちが築き上げたこのまちを次世代に引き継ぐことであり、「垂水市の発展」と「市民の幸福」の実現を政治理念に掲げ、「元気な垂水市をつくる」という信念のもと市政運営に取り組んでまいりました。引き続き、市民の皆様が「安心安全で住んでよかったと思えるまちづくり」を実感していただけるよう、また、「九つの彩り豊かに健やかな人を育むまち垂水」を、まちの将来像とする第5次垂水市総合計画の実現のため、全力で邁進する決意でございます。

特集
令和2年度垂水市施政方針

元気な垂水づくり

「九つの彩り豊かに 健やかな人を育むまち 垂水」



はじめに

令和元年度を振り返りますと、大規模災害が日本列島を襲った1年でありました。各地で甚大な自然災害が発生していることから、本市の災害に対する備えを検証する必要があります。早めの避難所開



令和2年第1回市議会定例会（3月議会）で市長が表明した、新年度のまちづくりの方向性や重要施策、予算など示す「垂水市施政方針」をご紹介します。
※施政方針の原文を、広報誌用に編集して掲載しています。